

山スキー 乗鞍岳『山頂からの大滑走』

◆日程 2015年5月9日(土)～5月10日(日)

◆メンバー L：山中、雫、他2名、

新宿バスターミナルから高速バスで松本までは3時間半かかるが運賃は電車の約半額、2枚券を購入すると半額以下と安い。松本に着き山中さんのおすすめの焼き鳥屋に行き一杯やる。松本の気温は4時過ぎているが30度と暑い。ビールがうまいのもう一軒はしごし、スタンディングバーで一杯やる。信州健康ランドは快適、いろいろな温泉に浸かり日頃の疲れをとり翌日に備える。

5月9日(土) 天候：雨のち曇り

朝6時シェルパ高橋さんが車で迎えに来てくれ乗鞍三本滝駐車場に、そこで小池さんと合流。しかし雨が降ってきて高橋さんと小池さんは自宅に帰り山中さんと自分の2人だけバスにて位ヶ原山荘に向かう。例年より雪は少ない。道端のところどころにフキノトウが顔を出している。位ヶ原山荘まで来ると雨が上ったのでスキー履いて屋根板の上の富士見沢中腹まで登りそこから滑走する。数日気温の高い日が続いたとことで雪面には大小の縦溝が走っていて滑りづらいが山の空気いっぱい吸い込んで滑り降りた。

小屋はちょうど良い人数で4人部屋に2人でゆったり過ごせた。夕食は野菜たっぷり鹿肉の入った鍋と鶏肉のホイル焼きボリューム味ともに○3つと美味しかった。去年は天候悪く乗鞍岳山頂は行けませんでした。が明日は山頂目指し頑張ろうと思い眠りにつく。夜半から風の音が凄くなり明日の天気が心配であった。
(記：雫)

コースタイム：6:15 信州健康ランド発-7:50 三本滝 9:45 発-位ヶ原山荘 10:15 着-12:30 発山スキー屋根板上部-位ヶ原山荘 15:30 着



位ヶ原山荘から屋根板方面

5月10日(日) 天候：晴れ/風強し

6時食事(なかなかの朝食)小池氏が最初のバスで来る為、待機。到着が8時過ぎ。スキー客は御嶽山が噴火状態の為、乗鞍岳での山スキーは沢山の人でいっぱいいるのではと思ったが、連休後の休みの為、それなりの人の多さであった。

9時頃スタート。途中まで登ったが、急遽、帰路を三本滝Pまで直接下ることになり、全部の荷物を小屋まで取りに行く。結構重



位ヶ原山荘の夕食(どこでもサントリー)

たくなった為、途中でデポする。雫さんは全部背負った。結構強風。小池さんは、頂上途中で滑り始めるとの事で別れる。山屋は、強風の中、山頂に向かった。稜線付近までシールで登行するが、傾斜が強くなり、またクラストしている為、スキーを担いで登った。風強く、バランス崩すと危ない状況であった。山頂直下でスキーをデポ。何とか乗鞍岳山頂に到着（12：00）



乗鞍岳の登行



乗鞍岳山頂

下山は、山頂の鞍部（朝日岳と蚕玉岳の間）から滑降。クラスト気味で傾斜もあった為、慎重に滑降。でもスピードは出てしまう。途中ザックのデポ地（肩の小屋付近）まで滑り、その後右手の三本滝スキー場より駐車場まで滑降する。荷も重く、足はガクガク、きつかった。（体力不足を感じた。）

三本滝駐車場には、すでに下った小池さん、雫さん、シェルパ高橋氏が待っていてくれた。休暇村で一風呂浴びて、波田の蕎麦屋で一杯やり、松本駅までシェルパ高橋名人に送ってもらい、囑託の山中は、高速バス（3500円）で、現役の雫さんは、八王子経由スーパーあずさで帰った。

（記：山中）

コースタイム：起床（5：30）-位ヶ原山荘発（8：00）-乗鞍岳山頂（12：00）-三本滝P（16：00）-松本駅（18：00着 18：20発）-新宿駅着（21：20）



乗鞍岳直下の滑降



毎度お世話になってます。